

福岡県篠栗町

たせぐり

議会だより

No.217

表紙 萩尾大運動会



令和5年9月議会号

意見交換会

(篠栗町消防団操法大会優勝チーム)..... 2

9月定例会..... 4

ここをどうする!?(7人が一般質問)..... 12

特集

第28回 意見交換会

心をひとつに

篠栗町消防団 操法大会優勝チーム

職業を持ちながら「自分たちの町は自分たちで守る」という使命感のもと、地域防災活動を行う消防団。消火活動の操作を訓練し、競い合う「消防操法大会」で優勝した本部班と明治班にお話を伺いました。

入団のきっかけと活動して思うことは？

● 先に入っていた同級生の誘いでした。交友関係も広がったし、絶対入った方がいい。今は満足しています。

● 責任感や使命感のある重大な職務であると同時に、仲間との楽しさもあって、非常にやりがいを感じています。

優勝した気分は？

● 優勝がすべてではないですが、一つの形として素直に嬉しかったです。選手やサポート団員全員に対して本当にありがと、お疲れ様という気持ちが溢れている感じです。

● 他の班の練習をたくさん見て、どの班も頑張っていることがわかり、すべ

ての選手に頑張ってもらいたいと思っていました。

● 期間中ずっと家を出ていた間、理解して支えてくれたので、家族に「おかげで優勝できたよ！」と報告しました。

今回の勝因は？

● 練習時から「優勝は（明治班やね）」と言われて、みんなが「勝たないかん！」と思っていたから勝った。選手たちのプレッシャーは凄かったと思います。

● 本番1週間前くらいに大変な失敗をやらかして、選手たちが「やらなきゃばいぞ」というのが芽生えて、本番ギリギリになったんですが、練習に気合が入ったのも勝因のひとつだったと思います。

選手以外の団員は？

● サポートするメンバーも自分の役割をしっかりと認識していたと思います。

練習中のエピソードは？

● 練習が終わってから仕事に戻ったりしていました。

● 自分が若い頃は、先輩団員の言うことは絶対で、指示に従うものでしたが、時代も変わってきて、こっちが言うことに「僕はこう思います」と返ってきて、良い意味で議論になるんですね。時には喧嘩っぽくなることもあります。結果としていいものが出来上がっていると思います。



操法大会の様子



左から 第5分団 明治班 班長 大塚 康平 第5分団長 有隅 孝志 第8分団 本部班 班長 神谷 賢太郎 第8分団長 田中 宏延

練習中の楽しみは？

●家と職場の往復だけの生活リズムの中に、操法の練習が入ってきて、部活の部屋でフチャフチャ話して帰るといった感じに似ている、青春時代を思い出したり、そんな楽しさを見つながら活動しています。

消防の仲間での交流は？

●飲みに行ったり、何年かに1回旅行に行ったりします。

活動に対して家族の感想は？

●3月で退団なのですが、「もう辞めると？」と言われました。おらん方がいいみたいです(笑)

●帰ってきたら、子どもが「パパお疲れ様！消防やる？マッサージしちゃうよ」って言うてくれます。

今後の活動は？

●防災や消防活動はやることながら、地域の縁の下の力持ちとして、さらに活動ができればと思います。

消防団として地域に望むことは？

●入団しても、転勤などもあり、長く

続くとは限らないので、継続的なサポートをお願いしたいです。

●団員の勧誘に行っても断られることもあるので、理解が得られたらと思います。

消防団活性化のために必要なサポートは？

●まず、今の消防団活動を見に来てほしいです。特に子どもたちにとっては、良い刺激になると思います。

●操法大会に初めて子どもを連れて行ったのですが、「カッコよかったー」と、とても良い印象を持っていました。

●消防団に触れあって欲しいと思います。

なくてはならない消防団を取り巻く社会環境は、災害の多発化、人口減少、若者の意識の変化などめまぐるしく変化しています。時代にあった地域活動のあり方や支え方を改めて考える機会となりました。

わが町の消防団は、定員割れの状況です。

操法大会以外にも文化祭や出初式などの体験ブースなどで、消防団の活動を身近に感じることができるので、皆様も是非お出かけください。

9月定例会

9月4日から9月14日まで、11日間の会期で開催しました。
総務建設・文教厚生両常任委員会、予算・決算特別委員会において、
町長提出の条例案や補正予算、決算など計22議案を審査しました。
各議案に対する賛否一覧を11ページに掲載しています。

令和4年度 決算認定

一般会計決算

(百万円未満四捨五入 単位：円)

会 計	決 算 額		前年度	
	歳 入	歳 出	歳 入	歳 出
一 般 会 計	126億2400万	120億6100万	131億8500万	115億8900万

特別会計決算・公営企業会計決算

(百万円未満四捨五入 単位：円)

会 計	決 算 額		前年度	
	歳 入	歳 出	歳 入	歳 出
国民健康保険特別会計	26億8100万	26億3200万	27億8600万	27億8200万
後期高齢者医療特別会計	4億5500万	4億5300万	4億2700万	4億2400万

会 計	区 分	決算額		前年度	
		収 入	支 出	収 入	支 出
水 道 事 業 会 計	収益的収入及び支出	6億1200万	5億3700万	5億9100万	5億2800万
	資本的収入及び支出	1億7000万	3億3100万	1億4300万	2億7800万
流域関連公共下水道事業会計	収益的収入及び支出	9億100万	8億2800万	9億3800万	9億2900万
	資本的収入及び支出	3億6100万	5億5000万	3億6800万	5億4700万

令和4年度 決算審査報告

一般会計・特別会計・公営企業会計

監査委員 石内 清之 今長谷 武和

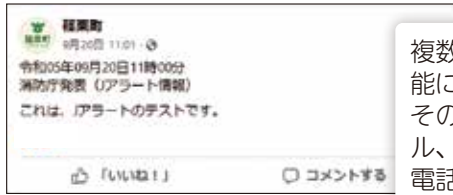
令和4年度各会計の歳入歳出決算書は、関係法令に準拠して作成されており、その決算計数は、関係諸帳票及び証憑書類と合致して、正確であることを確認した。

また、予算の執行又は事業の経営は、例月現金出納検査、定期監査を通して主に審査した結果、概ね経済的、効率的かつ効果的に行われていた。

令和4年度に実施した主な事業

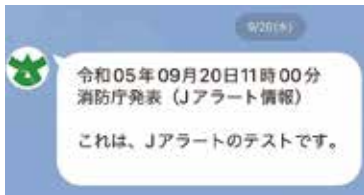
同報系無線設備更新・Jアラート設備改修

工事請負費 **62,513,000円**



複数の連携発信が可能になりました。
その他 エリアメール、町ホームページ、電話配信サービスなど

町公式フェイスブック



町公式ライン

篠栗北中学校防球ネット補修工事

工事請負費 **1,554,300円**

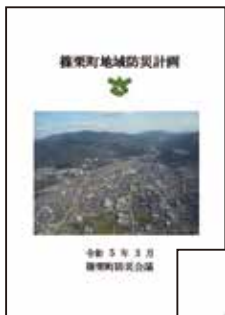


篠栗北中学校 グラウンド

国土強靱化計画及び地域防災計画改定業務

印刷製本費 **1,078,000円**

【当初予算額：8,008,000円】



当初予算では、委託業務として8,008,000円を計上していましたが、職員により作成したため、印刷製本費のみで事業が達成できました。



各計画の詳細はコチラ

コミュニティ助成事業補助

負担金補助及び交付金 **7,000,000円**

高田区 2,500,000円 ワンタッチテント	明治区 2,500,000円 テレビ	山手区 2,000,000円 リアカー
 インバーター発電機	 ノートパソコン	 キャリングアンプ

ふるさと寄附金「感謝の品」

篠栗町への寄付額
242,179,500円

返礼にかかった額
98,918,608円

寄附件数上位

納税ポータルサイト
別寄附額

順位	品目	件数	寄附総額(円)	サイト名	合計(円)
1	あまおうG以上 1500g(6P)	5,565	55,650,000	楽天	76,528,000
2	うちのめんたい切り込 150g 5個セット	3,200	32,000,000	au (KDDI)	62,815,000
3	もつ鍋・明太子セット 800g 8人前	2,672	26,720,000	ふるさとチョイス	30,977,000
4	博多おでん (1人前×8パック)	1,160	13,920,000	その他	71,859,500
5	もつ鍋 5-6人前	690	6,900,000	合計	242,179,500

西鉄路線バス運行事業

【対象区間】二瀬川～日の浦口

路線バス運行補助金 **634,516円**

年度	1日平均乗客数	年間赤字補てん額
4	6.1人	634,516円
3	8.0人	609,610円
2	8.7人	600,362円

各会計補正予算（議案第74号～76号）

会計別の補正予算額は下記のとおり。

一般会計の主な補正については表1～2のとおり。

国民健康保険特別会計については、人件費や医療機関への保険者支払い額の増額補正、後期高齢者医療特別会計については、後期高齢者医療広域連合への支払い額の増額補正です。

会計別の補正予算額は下記のとおり。

（1万円未満四捨五入）

会 計	補 正 額	補正後予算額
一般会計	6億9724万円	121億3441万円
国民健康保険特別会計	5039万円	28億3110万円
後期高齢者医療特別会計	486万円	4億9099万円

（表1）歳入の主なもの

地方交付税	8558万円
寄附金	3億4410万円
繰越金	3億8193万円

（表2）歳出の主なもの

商工費	篠栗町PR動画およびデジタル広告実施業務	330万円
民生費	勢門幼児プール解体工事	3661万円
教育費	総合センターホール特定天井・照明LED化改修設計業務	957万円
衛生費	新型コロナウイルス接種事業費	1300万円
土木費	池の端地区防災工事	2300万円



解体予定の勢門幼児プール

人事

公平委員会委員を選任

糟屋郡公平委員会委員の選任

について

(議案第57号、第58号、第59号)



○城戸 清壽氏

○安倍 政明氏

○尾畠 弘典氏

令和5年10月31日をもって任期満了のため、3氏の選任について同意を求められた。
任期 令和5年11月1日から4年間。

公平委員会ってなに？

町単位ではなく糟屋郡におかれている行政委員会のひとつで、職員の勤務条件や職員への不利益処分について、不服申し立てが行われた場合に裁決を行います。

固定資産評価審査委員会委員を再任

篠栗町固定資産評価審査委員会委員の選任について

(議案第60号)



○小林 知生氏 (再任)

任期 令和5年10月1日から3年間。

人権擁護委員を推薦

人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

(議案第61号)



青木 晃司氏

現人権擁護委員の郡嶋正弘氏が令和5年12月31日をもって任期満了となるため、後任の候補者として法務大臣に推薦するもの。

任期 令和6年1月1日から3年間。

教育委員会委員を任命

篠栗町教育委員会委員の任命について

(議案第62号)



明松 美智子氏

現教育委員上野順子氏が令和5年9月30日をもって任期満了により任命

任期 令和5年10月1日から4年間。

条例

教育・地域振興に高額寄附

篠栗町柳池フサエ教育地域振興

基金条例の制定について

(議案第63号)



故柳池フサエ氏及び故柳池義春氏からの寄附金を故人の遺志に基づき、町の教育及び地域振興に係る施策の財源に充てるため、本条例を制定するもの。

入院自己負担無しに (3歳から中学3年生まで)



子育て支援策に伴う篠栗町公費医療助成拡充に係る関係条例の整備に関する条例の制定について
(議案第65号)

子育て支援の施策として公費医療に係る保護者等の経済的負担を軽減し、子どもの保健の向上と福祉の増進を図るため、篠栗町子ども医療費、重度障がい者医療費及び、ひとり親家庭等医療費の公費負担について、助成を拡充し自己負担額を改正するもの。

改正の内容は、未就学児(小学校就学前)は、入院・入院外にかかわらず自己負担なし。小学生・中学生は、入院は自己負担なし、入院外は、1月につき500円とするもの。

令和6年4月1日から施行。

問 今後、ひとり親家庭の高校生などの見直しも検討されるのか。

答 今回の改定は、糟屋郡の中南部6町が併せて進めたもので、「高校生の無償化」については、そういう方向で検討されている。

立体駐車場の現金精算 開始及び料金改定



篠栗町自動車駐車場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
(議案第68号)

老朽化による大規模改修に対応するため、また現金精算の開始等、設備更新を機に利用者の利便性向上を図るため、条例の一部を改正するもの。

現金精算は10月1日、
新料金は12月1日開始。

料金改定の内容

改定後料金	
時間帯	料金
1時間以内	無料
1時間を 超え5時間以内	100円
5時間を 超え10時間以内	200円
10時間を 超え12時間以内	300円
12時間を 超える場合	300円に、2時間までごとに 100円を加算した額

問

町内利用者が多いと思われる3時間利用の負担が増え、町外利用者が多いと思われる10時間は負担が増えないか。

答

今後、町のイベントやクリエイト等施設を利用された方は、今まで通り利用できるよう対応したいと考えている。

問

月極の対応は。

答

行っていない。今後も行う予定はない。

問

もともと^{*}パークアンドライドのような使い方を想定していたが、3分の2が町外利用者という現状である。利用状況の調査が必要だと思いが。

答

そういった点もアンケートを取りながら分析したい。

要望

過去に2回見送られた値上げだが、環境も変化し今回は致し方ないが、出入り口の見直しやクリエイトの無料駐車場にパー設置が必要かなど状況を見ながらの検討を要望する。

*パークアンドライドとは…

自宅から最寄りの駅やバス停の周辺にある駐車場に駐車し、そこから公共交通機関(主に鉄道やバス)に乗り換えて、目的地に向かう方法のこと。

「オアシス篠栗」 入浴料金区分を改定



篠栗町総合保健福祉センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
(議案第66号)

変更の理由は、世界保健機関（WHO）の定義や法令等では65歳以上を高齢者と定めており、この定義にあわせること。また、近隣町においても高齢者利用の料金区分は65歳を基準として定められている。

令和6年1月1日から施行。

問 利用者のうち、町内・町外の割合は。

答 コロナ前は、町内約4割、町外約6割だったが再開後は半々。

問 対象者、60歳～64歳の利用者は何%か。

答 約10%

問 利用料金の近隣町との比較は。

答 志免町、小郡市の同施設と比べても安い。

篠栗町総合保健福祉センター 「オアシス篠栗」入浴料金区分改定

区 分	1人1回 料 金
60歳以上及び 6歳以上15歳未満	230円
15歳以上60歳未満	330円
5歳まで	無料



区 分	1人1回 料 金
65歳以上及び 6歳以上15歳未満	230円
15歳以上65歳未満	330円
5歳まで	無料

【その他の問答】

問 サウナ・屋外の再開は。

答 健康課にも、たくさんの方の意見を頂いている。今のところ、高齢者の命を守るという観点から協議中である。

【要望】

サウナは人気があるし、楽しみにしている方も多いため、あまり後ろ向きにならないで、露天風呂も含め前向きに検討してもらいたい。



オアシス篠栗：虹の湯

施設の住所表示を変更

住居表示の実施に伴う関係

条例の整理に関する条例の制定について

(議案第64号)



住居表示の実施に伴い、各施設の住所表示が変更となった。

変更となった施設は次の通り。

	旧	新
田中健康広場	篠栗町大字 田中197番地25	篠栗町 田中二丁目197番地25
田中公園	篠栗町大字 田中197番地23	篠栗町 田中二丁目197番地23

**配分基準見直しの
意見書提出**

森林環境譲与税の譲与基準の見直しを
求める意見書

(意見書案第1号)



自治体の森林整備事業などに活用される「森林環境譲与税」の現行配分基準（私有の人工林面積50%、人口30%、林業就業者数20%）では、人口の多い都市部の額が多くなるため、森林面積が多い自治体により多く配分するよう是正を求める意見書を提出。



役場屋上から見た米の山



開議前の様子

議決結果一覧表

	議案番号	議 案 名	議決結果
7月臨時会	54	専決処分の承認を求めることについて（専決第3号） [令和5年度 篠栗町一般会計補正予算（第3号）について]	全員賛成承認
	55	財産の取得について	全員賛成原案可決
9月定例会	56	専決処分の承認を求めることについて（専決第4号） [令和5年度 篠栗町一般会計補正予算（第4号）について]	出席者全員賛成承認
	57	糟屋郡公平委員会委員の選任について	全員賛成同意
	58	糟屋郡公平委員会委員の選任について	全員賛成同意
	59	糟屋郡公平委員会委員の選任について	全員賛成同意
	60	篠栗町固定資産評価審査委員会委員の選任について	全員賛成同意
	61	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	全員賛成同意
	62	篠栗町教育委員会委員の任命について	全員賛成同意
	63	篠栗町柳池フサエ教育地域振興基金条例の制定について	出席者全員賛成原案可決
	64	住居表示の実施に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	出席者全員賛成原案可決
	65	子育て支援施策に伴う篠栗町公費医療助成拡充に係る関係条例の整備に関する条例の制定について	出席者全員賛成原案可決
	66	篠栗町総合保健福祉センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	出席者全員賛成原案可決
	67	篠栗町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び篠栗町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	出席者全員賛成原案可決
	68	篠栗町自動車駐車場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	出席者全員賛成原案可決
	69	令和4年度篠栗町一般会計歳入歳出決算の認定について	出席者全員賛成認定
	70	令和4年度篠栗町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	出席者全員賛成認定
	71	令和4年度篠栗町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	出席者全員賛成認定
	72	令和4年度篠栗町水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	出席者全員賛成認定
	73	令和4年度篠栗町流域関連公共下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	出席者全員賛成認定
	74	令和5年度篠栗町一般会計補正予算（第5号）について	出席者全員賛成原案可決
75	令和5年度篠栗町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）について	出席者全員賛成原案可決	
76	令和5年度篠栗町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）について	出席者全員賛成原案可決	
	意見書案 第1号	森林環境譲与税の譲与基準の見直しを求める意見書	出席者全員賛成原案可決

Review!?

7人が一般質問

1. 吉本 文枝 議員…………… 13

- ・ 誰一人取り残されない社会を
- ・ 带状疱疹予防助成の進捗状況は
- ・ 子どもの命を守る放課後児童クラブに

2. 古屋 宏治 議員…………… 14

- ・ 用途地域の変更による地域住民の利便性を

3. 浦野 雅幸 議員…………… 15

- ・ 残置森林を伐採することに問題はなかったのか

4. 横山 和輝 議員…………… 16

- ・ やまやが常時、駐車場を無断使用しているが町の対応は
- ・ なぜ施設を町費で改修し、無償で民間に渡すのか

5. 門馬 良 議員…………… 17

- ・ 歴史民俗資料室の見直しを

6. 太郎良 瞳 議員…………… 18

- ・ 放課後児童クラブの現状と対策は

7. 崎山 佐穂 議員…………… 19

- ・ 子ども達の熱中症対策と夏の遊び場は
- ・ インバウンドの受け入れ体制は

一般質問とは、議員が執行部に、その町の行政全般の事務執行状況や政策方針などについて、報告や説明を求め、所信や疑問を尋ねることです。

年4回開催される定例会の中で行うもので、臨時会では行いません。

ここに掲載したのは要約で、質問者本人の原稿をもとに作成しています。議事録の全文は議会事務局・町立図書館・クリエイト篠栗・オアシス篠栗・各公民分館および町ホームページで閲覧できます。



吉本 文枝

誰一人取り残されない社会を

町長「全ての方が共生する社会の推進に努める」

全ての障がい者の方が障害の有無によって分け隔てられることなく、尊重し合いながら共生する社会を目指し、『障がい者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法』が令和4年5月に施行された。これは、障がい者が障がい者でない者と同じ内容の情報を同一時点において取得できるようにすることである。今回は、視覚障がい者の方の情報取得について伺う。

問 町の視覚障がい者の人数とそのうち一人暮らしの人数は。

答【町長】 視覚障がい者は81人、そのうち一人暮らしの人数は26人。

問 公的な通知等に、どのような工夫がされているか。

答【町長】

通知の工夫は、十分な対応が出来ていない。窓口では、係員による文章の読み上げなどの対応、身体障害者手帳の等級に応じて福祉サービスの提供、情報・意思疎通支援用具の給付など行っている。

問 公的な通知や町の情報など、音声コード（*ユニボイス）を取り入れてはどうか。

答【町長】

ホームページの新着情報などユニボイスで行っている。今後は、ユニボイスをDX推進の一環と捉え、町からの通知や情報などアクセス方法の多様化を進め、福祉面の活用のみならず、

観光面や増加が予想される外国人就労者への行政情報提供など、様々な可能性を検証し、庁内での協議を活性化させたい。

問 音声で聴くハザードマップの推進をしようか。

答【町長】

今年度から『国土交通省のハザードマップポータルサイト』にて、読み上げソフトを利用す

れば災害リスク情報を把握できるようになった。町では、6月から防災情報テレフォンサービスを開始している。全ての方が相互に尊重し合いながら共生する社会の推進に努めてまいりたい。

※ユニボイスとは

文字情報を二次元コードに変換したもので、専用アプリで読み取ると内容を音声で聴くことができる。

带状疱疹予防助成の進捗状況は

町長「町長会でも協議をしている」

問

医療費削減と町民の健康を守るという観点から、接種希望者の後押しとして带状疱疹予防ワクチン接種費の助成を進めるべきと考える。3月議会以後の進

捗状況を伺う。

答【町長】

町長会でも実施に向けて協議をしている。国の動向を注視しながら、引き続き検討していく。

子どもの命を守る放課後児童クラブに

教育長「基準を順守し向上させるよう努めている」

用途地域の変更による 地域住民の利便性を

都市整備課長「地域の实情や具体的な開発計画があれば変更可能」



古屋 宏治

問

都市計画区域において、地域の实情や具体的な開発計画がある場合、用途地域を変更することは可能か。

また、現在見直し中である篠栗町マスタープランとの整合性が必要と思うが、用途地域の変更は別途協議が可能か。

答【都市整備課長】

住居系用途地域において、日用品店舗等の立地誘導を図るための用途地域の変更については可能である。その際、建物の用途別の分布状況、敷地規模の分布状況、建ぺい率・容積率の分布状況、道路交通施設等の整備・配置状況、隣接用途地域との関係、市街地の動向及び具体的な開発計画の各要素について整合性を図っていくことが必要。

同じ住居系用途地域における同じ用途の緩和変更である場合、都市計画マスタープラン上の整合性は図られていると思うが、開発の具体性については、事前協議が必要となる。

問

用途地域の変更の可否の決定並びに手続き方法は。

答【都市整備課長】

計画的な開発事業の実施が確実な場合、協議及び手続を行い、同時に目的に合わせた地区計画を設定する。

変更及び地区計画の決定は町で行い、篠栗町都市計画審議会の審議を経て、法定協議を行い、県からの回答をもって正式決定する。

問

用途地域を変更することにより固定資産税の変動はあるか。

答【都市整備課長】

固定資産税は、正常な条件下に成立する取引価格、すなわち客観的な交換価値を持って適正な時価を算出し評価される。

店舗の建築等により利便性が向上する状況があれば、土地の価格に反映され、固定資産税が上昇することが見込まれる。

問

地区計画の範囲は。

答【都市整備課長】

計画の開発地域のエリアのみで設定する。

残置森林を伐採することに問題はなかったのか

町長「県の許可を失念していたが、予算措置をして対応していく」



浦野 雅幸

問

6月の定例会において一般質問した、池の端区の強風被害の対応について、6月の時点では業者の方と現地調査や可能な対策、費用計算を行っており、区の方と協議し進めていくとのことだったが、その後の進捗状況を尋ねる。

答【町長】

7月19日、区長及び住民の方と意見交換を実施。それを踏まえ、防風壁及び植栽に係る補正予算案を提出している。

問

強風被害の因果関係に関しての回答で、伐採時に風が強くな

るのではとの懸念をいただいていた。また、議事録にはないが対応する約束もしているようだと回答だった。これは誰と誰の、どのような約束をされているのか尋ねる。

答【町長】

平成30年4月24日開催の工事説明会において、参加された住民より風害に対する懸念の声があり、町として追加の植樹等、適宜対応する旨の回答をしている。

問

地元の要望書にある伐採された九州大学の演習林が、北地区産業団地の開発計画では残置森林とされていることがわかった。残置森林とは何か、その定義と目的、また、なぜ伐採されたのか。その経緯についても説明を求める。

答【町長】

残置森林とは、開発行為による周辺自然環境への環境の変化を緩和させることを目的として

配置される。伐採の経緯は、住民より日光遮断や枝葉飛来との相談があり、協議の結果、間伐を行った。

その後、台風により樹木が折れる等の被害が発生し、近隣民家や県道及び電線に倒木する恐れがあったため伐採した。

その後、県から、篠栗北地区産業団地開発にあたっては25%の残置森林を残すこと前提に許可している。今後は植栽により元の形状に戻すよう指示を受けている。

問

残置森林を伐採することに懸念や問題はなかったのか。

答【町長】

この森林を伐採することは県の許可があるが、失念していた。

問

残置森林の伐採が周辺地域に被害が出ている原因と考えるが、補償を進めていただきたい。

答【町長】

今のところ補償は考えていない。周辺地域の方が苦慮されていると認識している。今回予算措置をして対応を進めている。

やまやが常時、駐車場を無断使用しているが町の対応は

まちづくり課長「本部長に厳しく指導している」



横山 和輝

問 篠栗北地区産業団地の進出企業は、引き渡しを受けた後、2年以内に工場の操業を開始しなければならぬと契約書に謳われているが、2年以上経っても建設にも着手せず、今後のスケジュールも提出していない企業が3社ある。契約不履行は町に多大な損害を与えるため、契約書に則り厳しく対応すべきだと考えるが、企業との進捗状況について問う。

答【町長】 一つの企業は、社長と会ったときに、来年度中に計画をつくり、次の年に建設するので、しばらく待ってくれという話しをして

いる。残りの2社の社長については目処がたたない状況なので、新たな転売先、売却等も含めて早く工場が操業されることを目指して鋭意努力している。

問 春先から、やまやの操業が始まったが、やまや専用駐車場が、約70台分に対し、その倍以上が常時、町の費用で整備したイベント広場や国有地の駐車場を無断で使用している。町は対応しているのか。

答【まちづくり課長】 8月17日に、本部長が来庁し、町有地・国有地は一般の方用の駐車場であると強く指導している。

問 指導を行った後も何も変わっていないが。

答【町長】 私が社長に直談判をして、しっかりと対応するように強く申し上げたいと思っている。

なぜ施設を町費で改修し、無償で民間に渡すのか

「ごども育成課長

補助事業のため町が改修し、費用は国の補助予定」

問 6月議会では、旧北勢門幼稚園廃園後、施設を町費で改修し、民間施設に無償で貸貸するとの説明があったが、なぜ町費を費やし無償で民間に渡すのか。

答【教育長】 あすなる児童クラブにまかせて、増加する学童保育の待機児童解消を考えている。

答【ごども育成課長】 放課後児童クラブ事業は、補助事業のため町が改修する。改修費は国の補助予定である。

問 町が土地を提供するのは良いと思うが、運営は民間が行うので、改修費は出させるか賃貸料をとらなければならない。言い方を変えれば教育長や町があすなる児童クラブに便宜を図っているようなもの。誰が提案したのか。

答【教育長】 今、保育を受けている子どもたちの環境がよくないこと、学童保育を実施できる施設が北勢門校区に存在するということと、町と施設所有者の意見を相入れて提案している。



門馬 良

歴史民俗資料室の見直しを

町長「将来、復活できればと考えている」

問

篠栗の歴史、文化を学ぶに当たり、資料室が閉鎖していることを知った。閉館になった全ての理由は。

答【教育長】

歴史民俗資料室は、平成31年の篠栗町行財政改革大綱にある通り、旧建築基準法の基準での建物であり、老朽化も進んでいるため、今後も、運営を続けるのであれば、耐震診断が必要となる上、その対応工事等にも多額の費用が見込まれる。展示はフリーイト篠栗と図書室で展開することとし、2階の学習室内において新たに展示を行い現在に至っている。

問

図書館の2階に展示してある現在の文化財、歴史資料を見て来た。教室くらいの広さの場所に僅かな数の文化財と写真のみである。残りの文化財及び歴史資料はどこにあるのか問う。

答【教育長】

文化財資料については旧歴史民俗資料室に保管しているが、今後は検討中である。年に4回程度、季節に合わせた展示品を入れ替えながら公開している。

問

これら貴重な文化財、歴史資料を今後どうされるつもりか。

答【教育長】

篠栗の歴史は本当に深く、そして非常に重要な物がたくさんあることは認識している。今十分な環境がない、施設がないということについては非常に苦慮している。何とか改善していかなければと、ひしひしと感じている。

維持、保管、管理を継続して

問

いくが、今後の保管場所については検討中で、資料の点についても再検討を行い、学習室の利用状況を見直し、より多くの資料を展示活用できるように検討している。

答【社会教育課長】

やはり学習室と併用していることには無理があると担当と話している。分離・独立した形に配置を見直す協議をしている。常設展示については限界があり、定期的な企画展、季節的に大きな展示会を別の場所で行うように協議していく。

答【町長】

長期的な視点で、現在は暫定的に仮置きしている状況とご認識いただきたい。将来、町の諸施設の新築、改築をする際には相應のスペースを確保し、展示品の季節ごとの入れ替えがなくても済むように、復活出来ればと考えている。



学習室内の文化財及び歴史資料

放課後児童クラブの現状と対策は

教育長「環境整備を一層促進していく」



太郎良 瞳

厚生労働省は、放課後児童クラブについて、共稼ぎ家庭等の小学生に、放課後の適切な遊び場や生活を提供する安全安心な居場所であるとしている。

また、放課後児童クラブの実態について、放課後児童健全育成事業の状況実施調査では、2022年5月1日現在、全国で15,180人の待機児童がおり、前年度より1,764人増加している。

親の求職志向の増加等で、本町においても放課後児童クラブのニーズは高まっている。6月の定例会で、篠栗町の待機児童数は50人という報告があった。これを踏まえ、以下の点を尋ねる。

問……………
それぞれの放課後児童クラブに所属している児童数は。

答【教育長】

8月1日現在、やまばと放課後児童クラブ84人、たけのこ放課後児童クラブ130人、すぎのこ放課後児童クラブ80人。

問……………
現在の待機児童数は。また待機児童の放課後の過ごし方を把握しているのか。

答【教育長】

8月1日現在の待機児童40人。その内、学校の帰りに17時まで、児童館を利用することができる*自由来館登録者39人。夏休み期間中に実施する夏季拡大放課後児童クラブの利用者は22人。必要に応じて各制度を利用し児童館で過ごししている児童が多い。

問……………
待機児童を減らすための対策は。

答【教育長】

「篠栗校区」では、やまばと児童館近くの空き家を利用し、放課後児童クラブ室として準備する方針で検討中。

「勢門校区」は、たけのこ児童館に隣接する幼児プールを解体し、令和6年度に放課後児童クラブ施設の整備を予定している。

「全校区」は、旧北勢門幼稚園を対応可能な放課後児童クラブ施設として整備し、定員の増加を図る計画で施設整備及び制度などに関して調査を進めている。子育てを取り巻く状況の変化を注視しながら、子育て家庭を町全体で支援することができ環境整備をより一層促進していく。

***自由来館登録者とは**

放課後、学校帰りに来館する児童で、何かの時に連絡が取れるように登録して利用する。17時以降は自分で帰宅する。



やまばと児童館



すぎのこ児童館



たけのこ児童館

子ども達の熱中症対策と夏の遊び場は

教育長「安全で快適に利用できるように改善に努めていく」



崎山 佐穂

問 夏休み中、未就学児の児童館の利用に変化はあるか。

答【教育長】

児童館によって変わるが6月と比較し7月、8月は半減から2割減。学童の利用時間が長くなる夏休みに、利用を控える未就学児が多いようだ。

答【こども育成課長】

建設時から子どもを取り巻く環境が大きく変わり、手狭になってきた。児童館として18歳未満のお子さんが、快適に過ごせる環境に整えるべく努力していきたい。

問 夏休みに粕屋町のプール行きシャトルバス運行などで、子どもたちの利用促進の考えは。

答【教育長】

子どもだけでのプールの利用は想定していないためシャトルバスは難しい。

問

公園に東屋、庇、ミストなど今後導入する考えは。

答【教育長】

広い公園の一部には東屋や庇、小さな公園には木陰がでる所もある。ミストは管理や費用の問題もあり難しい。熱中症警戒アラート発出時は、屋外活動は控えるようお願いしている。

安全で快適に利用できるように改善に努めていきたい。

インバウンドの受け入れ体制は

町長「観光庁補助事業に手を挙げ、取り組み始めている」

問

新型コロナウイルス感染症に関する規制が無くなり、篠栗町に外国人観光客が戻ってきているが外国語での案内は十分か。

答【町長】

観光庁の*インバウンドに対する補助事業に手を挙げて取り組み始めている。

答【産業観光課長】

県によると、本年5月には、20万人以上が福岡県へ訪れておりコロナ禍前の約80%まで回復している。韓国、台湾、香港、タイ等のアジア圏が多い。

案内にはやさしい日本語を心がけているが、多言語化はまだなので、まずホームページから取り組む。

外国語表記の*ネイティブチェックに関しては表記に指摘があれば設置者に依頼し修正

ている。観光関係者と連携し観光視点の情報提供を推進していく。

外国語での問合せは観光協会が対応しているが、今後増加が想定されるためアプリを活用するなど対応策を考えていく。

多言語ができる職員配置や有志の人材登録制度などの具体的な予定は無いが、町の魅力発信のため観光協会との協力、協定を結んでいる大学に協力を仰ぐなど方法を模索していく。

*インバウンドとは

訪日外国人旅行（旅行者）。

*ネイティブチェックとは

母語の人による文化的背景を含めた自然な言い回しになるための校正。

輝く まちの宝

未来の防災の担い手の皆さん、 消防団員になりませんか？



消防団員募集のお問合せ

担当 篠栗町役場総務課 消防防災係
電話 092-947-1113

町のイベントなどで設置される消防団体験ブースでは、子ども用防火服着用や消防車の乗車体験などもできます。消防団員の皆さんや防災について身近に感じる良い機会ですね。

旬花衆灯

決め事などと云うものは、

少ないほうが良いのだろう。

と、作り乍ら思つ。

少しだけ想い、少しだけ省

みる事が出来れば、要らぬ

のだろう。

と、省みる。

村瀬 敬太郎

12月議会は

12/4日 開会

12/6水 一般質問

の予定です

録画中継の確認を行うため
ライブ配信を中止します。
確認後、速やかに録画配信
を行います。

発行責任者 議長 荒牧 泰範

議会広報広聴委員会 委員長 品川 静 / 副委員長 浦野 雅幸
委員 栗須 信治・村瀬 敬太郎・太郎良 瞳・吉本 文枝

令和5年11月1日発行

発行 / 篠栗町議会 福岡県糟屋郡篠栗町中央一丁目1番1号 TEL092-947-1390 FAX092-947-1442

印刷 / 株式会社 三光